

九月五日

外務政務官などを務めた秋本實利衆院議員が、風力発電会社から多額の資金提供を受け、同社の有利になる国会質問をした疑いで東京地検特捜部に逮捕されました。

主張

秋本議員の逮捕

した。秋本議員は、資金提供は馬鹿の購入や飼料代のためだと主張しますが、それだけでは説明がつまません。秋本議員への現金の一部は議員会館の事務所で渡されていました。

る年には発覚した燃素工連事件、88年発覚のリクルート事件、90年発覚のKSD事件などでは自民党だけでなく公明党などの議員が同罪で有罪になりました。国会議員は、国会議員の職務行為によっては、國土交通政務官として、同法の作成に関与してしまった。

秋本議員と前社長らは競走馬を保有する馬主組合を設立して、持たれています。秋本議員は19年2月と22年2月の衆院予算委員会分科会などで、事業参入をめぐる同社の意向に沿った質問を行っていました。

報じられていました。特權問題の見返りに資金を授額が進みましたとして、当初からした單純收賄罪ではなくて定形の重い受取收賄罪が定められたとされますが、國會議員が利益供与を認めた企業の有利になる問題

現金の中でも積めて貯難を
す。企業の巡回を抜けたり、
寄附だより法規ででき
職務を済すものじゃ。」
言語道断な行為が後を絶
とはあまことに深刻です。

の問題はながったのか、徹底的な解説が求められています。洋上風力発電をはじめ再生エネルギー事業のようないくつかの疑惑を一掃しなければなりません。

質問を賄賂で汚した責任重大